

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月10日(木) (17:30 ~20:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・窪田・吉田・村上・桑嶋・日比・中村・仲岡・高橋・辻・望月

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	12人	3人	人	人	15人

前回の改善計画	引き続き、細やかに配慮しつつ、新規ご利用者を受け入れてゆく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・前回の利用時の様子を振り返り、今回はどのように対応していくか、利用日の朝の申し送りで共有しあっている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	13	2			15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	14	1			15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	14	1			15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	13	2			15

できている点	<p>① ミーティングでの情報共有を元にして各スタッフが関わる中で細かく情報提供しあっている。</p> <p>② 朝礼、終礼などで日々変化する状況を、連絡ノートを活用し全体共有している。</p> <p>③ お急ぎでご利用開始となった方でも関わったスタッフが申し送りで伝えしっかりと対応できている。</p> <p>④ 送迎や訪問の際に、利用者・家族に困りごとがないか等の聞き取りを行い、聞いた内容を職員全員で共有している。前回利用時の様子を踏まえ座席の配慮を行い、少しずつ慣れて頂くようにしている。</p> <p>④ 慣れておられない時期の対応は、スタッフ全員意識しており、他の利用者と話しやすい雰囲気作りに取り組んでいる。</p>
--------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	
---------	--

次回までの具体的な改善計画	これまでのノウハウを生かしつつ、「同じ方はいない」ことを念頭に置き、丁寧に新規ご利用者を受け入れる。
---------------	----------------------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月10日(木) (17:30 ~20:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・窪田・吉田・村上・桑嶋・日比・中村・仲岡・高橋・辻・望月

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	5人	人	人	15

前回の改善計画
 (①を次年度も続行)
 毎月のミーティングの際、変化のあるときなどの必要な時に、短期目標を読み上げて目標を再確認し、目標に沿った支援につなげてゆく。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ミーティングでは、短期目標を読み上げて目標を再確認する時間がとれなかった為、サービス担当者会議の議事録等を回覧し、目標を再確認できた。本人の目標に沿った支援を細やかに提供できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	11	4			15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	12	3			15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	11	4			15
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	12	3			15

できている点

- ① サービス内容が変わった時はミーティングでケアマネが伝えてくれている。
- ① ケアプランは常に目を通し思いに沿ったケアを心がけている。
- ② 個人ファイルを定期的に見直し現在の様子と比べながら、長期短期目標を確認している。スタッフとの関わりの中で本人希望・目標など聞き取った際は速やかに共有している。
- ③ 「言語機能を伸ばしたい」という利用者の要望に対し、訪問言語リハビリを終了された後であってもけやきで言語聴覚訓練を継続している。
- ⑤ ミーティングだけでなく毎朝の申し送りでも情報共有し、互いのケアを参考にし合い、次に活かせるように心掛けている。

できていない点

- ①職員は新規利用者の「ゴール」や「したい」を覚えるまで少し時間がかかる

次回までの具体的な改善計画

全ご利用者の最新のケアプランを集約したファイルを作成し、常に閲覧し、その方の「～したい」を素早く確認できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月10日(木) (17:30 ~20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・窪田・吉田・村上・桑嶋・日比・中村・仲岡・高橋・辻・望月

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	9人	1人	人	15

前回の改善計画	次年度は、新規の利用開始から、1か月以内に「その人を知る10のこと」を完遂できるよう担当スタッフを決めてみる。
前回の改善計画に対する取組み結果	1か月以内という期間に完遂できなかったが、取り組みとしては良かったため、継続。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	4	10	1		15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	14	1			15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	13	2			15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	15				15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	15				15

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ① 入浴時など1対1で話せるときに利用者から聞き取っている。 ① 新規利用者に対しては、けやきでの生活に慣れて頂くため、細やかにケアし今までの生活史等聞き取りし、共有している。 ① 定期的に確認するようにしている。 ② 食事面ではお腹の調子に合わせて本人に聞き取りし、お粥や消化の良いものに食事内容変更するなど対応している。 ② 朝の朝礼や申し送りノート、ミーティングにおいて細かく情報共有している。 ③ 体調の変化に対し、様子を見ながらバイタル測定をし、必要に応じベッドで休んで頂く等対応し、その日の出勤者で共有している。 ⑤ 体調や家族環境の変化に合わせてサービスを組み替え支援している。 ⑤ 独居のご利用者に変化があれば、キーパーソンに連絡し状況を伝えている。その都度サービス内容を変更している。
--------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ①聞き取りできているが、形に残し切れていない事がある。 ①1か月以内という期間目標が完遂出来ていない。 ① 新規の開始時、その人を知る10個の聞き取りが追いつかずそのままになっていることがある。
---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、一ヶ月以内の聞き取り完遂を目指す。内容は、利用開始後のミーティングで共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月10日(木) (17:30 ~20:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・窪田・吉田・村上・桑嶋・日比・中村・仲岡・高橋・辻・望月

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	8人	7人	人	人	15

前回の改善計画
 コロナ感染症が5類になったことで、地域のイベントが再開されつつある。次年度は可能な範囲で地域のイベントに参加し、地域での暮らしを支援していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ①地域の祭りやクリーンデイに参加したり、苗配布を行ったり、イベントを通じて交流をはかっている。
 ②地域のコミュニティを楽しみにしている利用者は、通常の通所時間より早い時間に送り、地域とのコミュニケーションが行えるよう支援している。
 ③誕生日外出など地域の施設店舗など活用している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	10	5			15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	12	3			15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	9	6			15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	8	7			15

できている点
 ①利用開始時はケアマネから利用者の情報を全スタッフへ共有している
 ②継続してサービスを提供できる様に臨機応変に対応し、家族へはメールなども利用し本人の状況を伝えている
 ②地域の方との関わりを楽しみにしているご利用者は、地域の催しに間に合うようご自宅にお送りしている。
 ③自宅でどのように過ごされているか、本人との会話で聞き取り、家族と出会った時に確認するようスタッフ全員心がけている。またケアマネと情報を共有している。
 ④ケアマネや所長が把握している。

できていない点
 ④契約時に民生委員について伺うようにしているが、それまでの生活で民生委員との関わりが少ない方はすぐに把握できない事があった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 民生委員は市の福祉課で調べることができる。把握につとめ、有事に備える。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月10日(木) (17:30 ~20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・窪田・吉田・村上・桑嶋・日比・中村・仲岡・高橋・辻・望月

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	5人	人	人	15人

前回の改善計画
「社会資源ファイル」「社会資源ボード」の活用を継続し、地域の情報を収集・共有していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
社会資源ボードを共有できるよう職員トイレの前に設置している。地域包括支援センター主催のオレンジガーデンプロジェクトや、認知症サポーターのイベントなど、積極的に参加している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	12	3			15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	12	3			15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	15				15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	13	2			15

できている点

① クリーンデイや自治会の催事などウディタウンに住んでいるスタッフが情報を伝え声掛けし、地域の方と接する時間を増やしている
 ② 地域ボランティアのたんぼぼさんからウエスなど提供して頂いている。
 ② 利用者本人・家族のニーズに応じて毎月サービスの確認を行い、妥当適切にサービス提供できている。また急な家族の病気やレスパイトのニーズに応じ、宿泊や配食訪問などのサービスの切替や追加を、臨機応変に行っている。
 ③ 毎日の朝礼、終礼申し送りノートで細かく共有できている。
 ④ その日の本人の状態に合わせ、サービス追加や変更を行っている。訪問看護、訪問リハビリなどと連携をとりながら利用者の支援ができています。

できていない点

次回までの具体的な改善計画
昨年同様引き続き「社会資源ファイル」「社会資源ボード」の活用を継続し、地域の情報を収集・共有し、柔軟なサービス提供に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月10日(木) (17:30 ~20:00)

6. 連携・協働

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・窪田・吉田・村上・桑嶋・日比・中村・仲岡・高橋・辻・望月

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	12	3			15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	12	3			15
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	12	3			15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	14	1			15

できている点	<p>①サービス担当者会議を行い連携できている。</p> <p>②所長やケアマネが参加している。</p> <p>③夏祭りや防災訓練に参加、コミュニティセンターでの作品展示会にも参加している。</p> <p>④近隣の幼稚園児が、季節の飾りや歌の発表などの為訪れてくれる。</p> <p>④苗配りを通じて地域の方が事業所を訪れるきっかけ作りとなる活動を行っている。</p> <p>④地域の方が、利用検討の為に事業所のパンフレットを取りにこられることがある。</p>
--------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	
---------	--

次回までの具体的な改善計画	
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月10日(木) (17:30 ~20:00)

7. 運営

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・窪田・吉田・村上・桑嶋・日比・中村・仲岡・高橋・辻・望月

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	10	5			15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	14	1			15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	12	3			15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	13	2			15

できている点	<p>①毎月のミーティングだけでなく、朝の申し送りでも意見を言い合っている。</p> <p>②利用者の家族から疑問や意見が出た時は、所長に伝え皆で共有し、事業所や法人として対策を考えている。</p> <p>②特に苦情に関してはできるだけ早く対応しスタッフ間で共有し改善できるよう努めている。</p> <p>③訪問先の駐車位置について、近隣住民の方から苦情が寄せられたことがあり、即謝罪の上、話し合いを設け、迷惑にならない駐車位置を決定した。以降全職員徹底している。</p> <p>④利用者の方と苗を地域の人に配るイベントをして喜ばれている。</p> <p>④運営推進会議で、委員からの客観的な評価を取り入れサービスを見直している。</p> <p>④年2回自治会の防災部の方たちと協力し合い、防災訓練を実施している。</p>
--------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	
---------	--

次回までの具体的な改善計画	
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月10日(木) (17:30 ~20:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・窪田・吉田・村上・桑嶋・日比・中村・仲岡・高橋・辻・望月

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	11人	4人	人	人	人

前回の改善計画	次年度も引き続き、毎月のミーティングでヒヤリハットを共有し、同じ内容のミスやヒヤリハットを繰り返さないよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	ヒヤリハットを共有することで再発防止に努めることができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	14	1			15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	12	3			15
③	地域連絡会に参加していますか	13	2			15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	13	2			15

できている点	<p>①職場内では研修動画などをみて研修に取り組んでいる。所長、ケアマネを中心に職場外の研修に参加している。法人内でキャリアアップのための研修も行われており、対象者が参加している。</p> <p>②職員は資格取得や研修に積極的に取り組んでいる。認知症ケア専門士など。</p> <p>③所長、ケアマネが参加している。</p> <p>④リスクマネジメントとしてヒヤリハット、不適合報告書を毎月ミーティングで前月分などを発表し再確認している。</p> <p>④KYTなど事業所内で勉強会をしている。</p>
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	<p>①ミーティング中や申し送り中も利用者の対応が必要であり、緊急事態が発生するとその時間の話し合いに参加できないスタッフが出てくる。そうした場合は同席していても、後から意見を聞く形の参加となる。</p>
---------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	<p>次年度も引き続き、毎月のミーティングでヒヤリハットを共有。同じ内容のミスやヒヤリハットが繰り返された場合、速やかに分析し、対策を講じ実践する。</p>
---------------	--------------------------------------------------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月10日(木) (17:30 ~20:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 平井・水戸・前田・山見・山本・窪田・吉田・村上・桑嶋・日比・中村・仲岡・高橋・辻・望月

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	8人	人	人	15人

前回の改善計画
記録中に席を立つ際、記録内容を伏せる対処を行ってから離れるよう徹底していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
・個人記録は利用者の目にとまらないよう配慮する意識づけができています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	15				15
②	虐待は行われていない	15				15
③	プライバシーが守られている	10	5			15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	13	2			15
⑤	適正な個人情報の管理ができています	11	4			15

できている点

①利用者の介助にあたり「これは拘束にならないか」と意識しながらケアに当たれている。
 ③入浴時、カーテンなど適時使用し、プライバシーに配慮している。
 ④現在成年後見制度を活用している利用者はいないが年に1回勉強会での研修をしている。
 ⑤SNSなどの発信でも個人情報保護に配慮し念入りにチェックしている。
 ⑤大声で個人情報を話さないよう意識している。またそのような事態があった場合、スタッフ間注意し合えるよう努めている。

できていない点

③体の様子を伺う際、その会話が周囲の利用者に聞こえてしまうことがあり、プライバシーの配慮に欠けることがある。

次回までの具体的な改善計画
プライバシーにかかわる質問をする際、他の方に聞こえないよう、声の大きさや場所に配慮しつつ聞き取りを行う。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 紀洋会	代表者	余田洋右	法人・事業所の特徴	利用者の第二の我が家となるように、家庭的な雰囲気です心地よく安らぎの場を提供することを心がけている。眺めの良い明るい開放的な立地にあり、幼稚園や小学校と隣接している為、登下校の見守り活動や行事を通して地域との関わりを大切にしている。利用者のリクエストや季節に合わせた手作りの料理を提供している。セラピストや音楽療法士が利用者の様子を集団活動や個別支援など継続して関わっている。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 けやきの郷	管理者	平井さおり		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	人	1人	1人	1人	2人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価で「できていない」に複数のチェックがついた「本人の以前の暮らし方の把握」に関して、ミーティングやミニカンファレンスで定期的に触れ、改善につながるよう努める。	・「本人の以前の暮らし方の把握」において、「できていない」にチェックを入れた職員は1名。「なんとかできている」に多くのチェックが入った。昨年より改善が見られた。	・認知症の方の自己実現は非常に重要。短期目標を把握することで、先を見る支援が可能となる。	・利用者の短期目標を把握したケアを提供することで、その方の願いの自己実現の支援に努めてゆく。
B. 事業所のしつらえ・環境	・季節の花や野菜をご利用者と共に育て、緑あふれる事業所を維持していく。	・利用者と共に、様々な花や野菜作りに取り組むことができた。種まきや苗の植え替え、水やりや収穫等の作業を利用者と共に行うことができた。一年中どこかに緑がある事業所を継続できた。	・玄関も陽射しがあり、明るくて雰囲気が良い。サツマイモの作品など季節感のあるものが飾られており、好感が持てる。	・利用者と共に、事業所の内観・外観とも、季節感を意識した装飾・園芸活動を行ってゆく。
C. 事業所と地域のかかわり	・引き続き状況に合わせた交流方法で、地域とのつながりを大切にしていく。 ・十周年ということもあり、地域への感謝を伝えられるようなイベントを計画し実施する。	・地域の行事や作品展に参加することができた。 ・十周年においては感染症対策を重視し、地域の皆さんにご挨拶回りをさせて頂いた。	・地域の人から目を向けてもらうには、何かきっかけを作ることが大切だと思う。	・地域に事業所を知ってもらえるよう、企画の情報発信の方法を模索する。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の一員としてのご利用者の暮らしを支えるべく、地域の情報を包括支援センターや民生委員等から定期的に得てゆく。 ・ご利用者の住む地域の活動に参加できるよう支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベントを利用者に紹介し、参加して頂くことができた。 ・同居の介護者が急逝した利用者がおられた。本人が独居継続を希望し、今後の生活を支えるため、地域包括支援センターや自治会の方との話し合いの場をもった。自治会や近隣の方と協力して、その方の地域での独居生活を支えることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の希望を叶えて、地域での独居生活を支えられた取り組みは、小規模多機能ならではのと思う。地域で認知症の高齢者が暮らすには、地域の理解が不可欠、話し合いに出向くのは大切なこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、地域の一員としての利用者の暮らしを支えるべく、地域の情報を包括支援センターや民生委員等から定期的に得て、利用者に伝達・紹介してゆく。 ・ご利用者の地域での暮らしを、望む形で継続できるよう、自治体や近隣の方にも働きかけ支援する。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議から出た意見を参考に地域との交流を計画してゆく。 ・けやき台でのいきいき百歳体操やふれあいサロン等の集いに協力できることがないか、運営推進会議参加メンバーに助言頂きながら進めてゆく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・けやき台ではないが、隣の地区となるあかしあ台のいきいき百歳体操を、利用者を紹介し参加を促すことができた。 ・地域包括支援センター主催の、認知症サポーターの会議に参加させて頂き、事業所の紹介をさせて頂いた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流に向けて色々取り組まれている。 ・地域の方は、事業所に来る用事が無ければいくらオープンにしているとは思えない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・けやき台を中心に据えつつもけやき台のみにこだわらず、ウッドタウン内の地域の催しに協力できることがないか、運営推進会議参加メンバーに助言頂きながら進めてゆく。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・同敷地内のグループホームつきの樹と連携し、防災・災害対策を講じてゆく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホームつきの樹と合同で二度の防災訓練を実施した。 ・法人の防災備品チェックを受け、防災災害対策の備品を追加更新した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時にはけやき台の高齢者の避難場所になる事も知ってもらえるよう、自治会だよりも掲載することも可能ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き同敷地内のグループホームつきの樹と連携し、防災・災害対策を講じてゆく。 ・自治会の防災会議に参加しているので、事業所が避難場所になることを知ってもらうための取り組みを相談・打診してゆく。